

## 令和元年度 第2回 旭区区政会議（全体会議・各委員会）におけるご意見等への対応方針等

※分類 ①平成元年度において対応済み ②令和2年度運営方針に反映または令和2年度中に予定  
③令和2年度では対応できないが、今後引き続き検討 ④対応困難または対応不可 ⑤その他

番号	委員名	ご意見等	対応方針等 (対応できない場合は具体的な理由)	分類
経営課題1【子育て・教育環境の充実】				
1	木野委員	【戦略1-1 子育て支援の充実】 大阪市版ネウボラについて、相談に来られた方との関係を構築した後、どのように社会的資源につなぐのか。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課（子育て支援）】 専門機関につなぐということで、同じ保健福祉センター内にある子育て支援室や、子育てサークル、子ども・子育てプラザ、関係医療機関、子育て支援機関などにつないでいくということになっております。 保健福祉センター内の部署間での連携は、かなりできていると考えていますが、個々の保健師一人一人が、ベテランの保健師もおれば、新人の保健師もいるわけで、全体的確につなげているのかといったところは、やはりちゃんと検証して、つなげられるように今後も努力していきたいと考えております。 (R1.12 子育て・やさしさ部会にて回答済み)	①
2	木野委員	【戦略1-1 子育て支援の充実】 臨床心理士による相談件数が600件以上という、この数値はどういう意味があるのか。 臨床心理士への相談後、どのようなシステムになっているのか。システムがなければ構築すべきかと思う。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課（子育て支援）】 臨床心理士による相談件数600件以上というのは、もう4・5年前から、これを指標にしております。この指標を毎年、実は増えていっているんですけども、もっともっと頑張っていこうということで、指標として使い続けてきておりますが、ご指摘を受けまして、確かにこれを使い続けるというのが指標としてふさわしいのかなというのは、私ども考えておりました、もっとふさわしい指標がないものか、検討させていただきたいと考えております。 システムとしては、まず相談を受けて、引き続いて相談に応じていながら、医療や療育につないだりいたします。区役所の中にも、家庭児童相談員という発達障害のお子さんをお持ちのお父さん、お母さんの相談に乗る専門の職員がおり、そちらへ繋いだりしてサポートしていております。 (R1.12 子育て・やさしさ部会にて回答済み)  (追加説明) 指標については、「大阪市版ネウボラを推進し、保健師を通じて役所と親が信頼できる関係を構築すること」を戦略の大きな柱としていることから、保健師に対する保護者の信頼度が増してきているかどうかを測ることが適当ではないかと考え、保健師が行っている「常設相談及び赤ちゃん広場の参加件数」を指標とし、令和2年度の目指す指標を、850件とします。 (参考 平成30年度) 常設相談 661件、赤ちゃん広場 154件 合計 815件	②
3	岡委員	【戦略1-1 子育て支援の充実】 プレママサロンや子育て中のお母さん対象の講座など、いい取組だと思うが、参加者は少ない。遠くに来られない方もいらっしゃるかもしれないので、各地区で年1回は開催すると、ボランティアも一緒に参加し、顔の見える地域全体としての見守りにつながっていくのではないかと。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課（子育て支援）】 これまで、「子育てサロン」や「地域ふれあい子育て教室」などに保健師等が出向き、地域の皆さんと一緒に子育てを支援しています。 今後、各地区での展開に向けて、「子育てサロン」に併設する形で「マタニティーサロン」の開設を検討するなど、さらなる充実を図りたいと考えております。	②
4	高岡委員	【戦略1-1 子育て支援の充実】 子どもに対する支援やサポートが、すごく考えられていて多いと思うが、子どもを持つ親御さんに対しての、もっと具体的なフォローや教育があってもいいのかなと思う。SNSの使用や虐待の問題があると思うが、親御さんがもう少ししっかりしていたり常識があれば、と思うような事件が多々あると思う。その辺も考えてもいいのかなと思う。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課（子育て支援）】 親への支援や教育としては、育児不安の解消等を目的に、「ノーバディーズパーフェクトプログラム(NP)」、「ペアレントトレーニング事業」、「授乳ケア・育児相談事業」、「専門的家庭訪問支援事業」などの区の既存事業の拡充や新たに「親子の絆プログラム(BP)事業」に取り組み「アタッチメント」(注)の視点も含め一層充実させたいと考えています。  (注) 安心感を得ようとする本能	①
			【保健福祉課（子育て支援）】 「親御さんがもう少ししっかりしていたり常識があれば」ということですが、「命の大切さ」や「性」についてしっかり学んでおくよう、PTAとも連携して取り組みます。また、少子化や近所付き合いの希薄さなどで、幼い子どもと接した経験がないまま親になることも珍しいことではなく、小学生高学年のころから幼い子どもと触れ合う機会を作る取り組みも検討します。	②
5	木野委員	【戦略1-2 子どもへの教育支援】 教育支援において、よく知育、体育、徳育と言われるが、徳育の視点が見られない。やはり3つ、きちっとしたほうがいいんじゃないかと思う。心をきちっと健全に育てようというような取組を、できれば書いてもらいたい (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【企画総務課（企画調整）】 子どもの健全育成において、道徳は非常に重要であることは委員ご指摘のとおりと考えております。学校教育においては、「特別の教科 道徳」が、小学校では平成30年度から、中学校では令和元年度から始まっております。また、例えば「あいさつ運動」など、さまざまな場面で取組が行われております。区における教育支援においても、例えば課外学習を実施する中で、時間の遵守や学習姿勢等に対する指導等を行っており、今後とも進めてまいります。	①

番号	委員名	ご意見等	対応方針等 (対応できない場合は具体的な理由)	分類
6	朴井委員	【戦略1-2 子どもへの教育支援】 今、若者の世界で教育への志を持っている大人がたくさんいる。例えば、日本全国に速読を広めたコンサルタントの方がいるが、企業や一般の人が、その人に教育に関する講演やスキルアップを依頼すると、費用がかかる。でも、小学校、中学校とかには、無償でされている。区も、その方と連携したり、依頼し、小中学生に教育、スキルアップのことをやっていても面白いかなというのが意見です。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【企画総務課(企画調整)】【保健福祉課(子育て支援・生活支援)】 ご意見をいただき、ありがとうございます。 学校教育等に関して区役所が実施する事業につきましては、学校と連携して実施しております。今後の参考とさせていただければと思います。 また、「子ども食堂」や「あさひ学び舎事業」での実施も含めて検討いたします。	②
7	朴井委員	【戦略1-2 子どもへの教育支援】 子ども食堂は、各グループや各個人、家庭の方たちが地域でされています。これを、区で旭食堂みたいな子ども食堂をすることで、旭区が老若男女、老人の方と子どもたちや、みんな仲良くつながって、旭区すごいよってなって全国に飛び火して笑顔になって。防災とかも絡めて、防災ってこうやるんだよっていうのも、子ども食堂の区がやる、大きい場所の子ども食堂の中でやっても、なんか面白いのかなって思う。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課(子育て支援)】 旭区には、現在子どもの居場所としての子ども食堂が7か所あり、区役所としてはその自主運営を支援しています。 子ども食堂で子どもとお年寄りが一緒に集うことなどは大変意義のあることだと思いますが、現在は1箇所がその形態をとっています。地域での継続的な交流こそ、意義があると思っております。今後とも子ども食堂が、それぞれのネットワークで様々な工夫を行い、子どもの大事な居場所となるよう支援していきたいと考えています。	④
経営課題2【暮らしを守る福祉等の向上】				
8	木野委員	【戦略2-1 健康寿命を延ばす取組】 健康寿命を延ばすための取組は、高齢者の方のみでなく、青少年の方も一緒に参加できるような、全世代的な取組がほしい。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課(保健衛生)】 健康寿命を延ばすためには、全世代的な取組が必要だと思いますが、学校等での健康・衛生教育などを除き、現在のところ旭区役所としては、青少年の方にまで取組が進んでいません。今後、区役所として何ができるのか研究していきたいと考えています。	③
9	木野委員	【戦略2-2 誰もが暮らしやすいまちづくりの取組】 要援護者のみを対象とする施策ではなく、高齢者と子どもがお互いに一緒に何か取り組むとか、障がいをお持ちの方と健常者が連携、協働できるようなことが取組としてできれば、非常に全世代型という形で活性化すると思う。高齢者だけの施策が必要な事項はあるが、できればそれを青少年に広げてほしいと思う。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課(地域福祉)】 具体的取組2-2-1における取組にて、座談会の開催やポッチャなどのスポーツ交流会を通じて、障がいのある方もない方も共に連携し協働する機会を設けています。	①
			【市民協働課(市民協働)】 小学校区教育協議会-はぐくみネット-事業、生涯学習ルーム事業、放課後の子どもの居場所づくりの取組(児童いきいき放課後事業)、学校体育施設開放事業など、高齢者・子ども、健常者・障がい者が互いに理解し認め合い、支えあうことを可能にするのが生涯学習の持つ力であり、今後も継続していきます。	①
10	木野委員	【戦略2-2 誰もが暮らしやすいまちづくりの取組】 お守りカードがどんなものか、よく分からない。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課(地域福祉)】 平成18年度に作ったオレンジ色のカードで、お名前・かかりつけのお医者さんのお名前・今かかっているご病気・飲んでいる薬は何か・血液型・緊急連絡先の氏名・電話番号を記載し、普段から携帯していただき、外出先で体調を崩されたりなどして、周囲の人に連絡先を伝えることがうまくできないというようなときでも、早急に連絡先が分かるためのものとして作っております。	②
11	松本委員	【戦略2-2 誰もが暮らしやすいまちづくりの取組】 独り暮らしの高齢者見守りで、いろいろ巡回されているんですけども、緊急連絡先とか、かかりつけの病院とかお医者さんとか、そういうのを記述した、社会福祉協議会がオレンジカードを作ってますけれども、そういう場所で家の中に貼るとか、家出るときは、もう離さず健康保険証と鍵を持って、それも持っていくことを徹底する必要があるんじゃないかと思えます。 (R1.12 活力・安全部会)	【保健福祉課(地域福祉)】 「お守りカード」の記載内容や、対象者、配布方法につきましては、皆さんにとって使いやすくまた幅広く普及できるように、今後関係機関の意見を伺いながら検討してまいります。	②
12	木野委員	【戦略2-2 誰もが暮らしやすいまちづくりの取組】 このお守りカードは、これをこのまま使うということですか。飲んでる薬は1行では書けないし、血液型を書いてもあまり意味がない。お薬手帳の内容をわざわざここへ書き写すのはストレスになるので、考え直したほうがいいのではないかと。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課(地域福祉)】 一般通行人の方が携帯物を調べることは難しいですが、警察・消防が出動した場合は、身元を確認する手助けになるのではと考えております。 「家に駆け付けた救急隊」の件については、名前やかかりつけの医者名といった情報を記入した所定の用紙をペットボトルの中に入れて、冷蔵庫に入れておき、万が一のときに救急隊員の方が駆けつけて、冷蔵庫の中を調べていただくという「救急カプセル」という制度があります。	②
13	井上委員	【戦略2-2 誰もが暮らしやすいまちづくりの取組】 お守りカードが財布の中に入っている他人の財布の中に手をつまむというのはちょっとできないので、非現実的だと思います。もうちょっと詳しいことを書けるカードにして、希望される方には名前を書いて、ぶら下げられるものにしたほうがまだ分かりやすいと思います。 家の中で倒れて救急隊が来たけど、よう分からんというときに、ある例で聞いたのでは、冷蔵庫を開けると。救急隊は、必ずそこ行ったら冷蔵庫をまず、入ったのを確認してという、そういうルールにしたらどうかというような話もちょっと聞いたことがあります。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課(地域福祉)】 「地域型認知症予防プログラム」の実施グループ数は、平成30年度末で7グループとなっており、年々増えてきています。今後とも「健康大学」などの関連事業での周知などを通じて認知度を高めてまいりたいと考えております。	①
14	岡委員	【戦略2-1 健康寿命を延ばす取組】 「地域型認知症予防プログラム」は、一組しかやってないと聞いている。多くの人やグループが参加できるように、どんどん進めてほしいと思う。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【保健福祉課(保健衛生)】 「地域型認知症予防プログラム」の実施グループ数は、平成30年度末で7グループとなっており、年々増えてきています。今後とも「健康大学」などの関連事業での周知などを通じて認知度を高めてまいりたいと考えております。	①

番号	委員名	ご意見等	対応方針等 (対応できない場合は具体的な理由)	分類
<b>経営課題3【コミュニティの活性化とまちの魅力の創出】</b>				
15	松本委員	<p>【戦略3-2 まちの魅力創出や地域経済活性化施策の展開】</p> <p>1～2年かけてゆっくりと活力・安全部会の委員の希望者を中心に、お客さんとして千林商店街振興組合、各商店主、京街道商店街、各商店、それから千林商店街へつながる小さな商店街をこつこつ訪問して、意見を集約していただこうかと。高齢者が増える中で、家の近くのスーパーで必要な物を全部安く購入する傾向があります。千林商店街でも、老舗ですけどもね、専門店の方々も後継者がなくて困っているところもあるかと聞いております。 (R1.12 活力・安全部会)</p>	<p>【企画総務課(まち魅力)】</p> <p>商店街には、後継者問題をはじめ、空き店舗や駐車場・駐輪場問題といったさまざまな課題があることは、委員ご指摘のとおりです。区政会議委員の皆様が、実際に商店街を訪問し、課題を集約する旨のお申し出は、大変有難く存じます。ご意見を頂戴できるようであれば、可能な限り、区政に反映していきたいと思っております。</p> <p>委員の皆様へ、区内商店街へ少しでも足を運んでもらえるように、「旭区ブランド」に取組むなど商店街の魅力発信に努めてまいります。</p>	①
16	小林委員	<p>【戦略3-2 まちの魅力創出や地域経済活性化施策の展開】</p> <p>20年、30年前と違って、今、ものすごく周りの環境が変わっている。地方では大型スーパーができて駐車場がある。千林の一番の弱点は駐輪場、駐車場がないという点です。だから大きな買い物ができない。その辺の現状をよく分析して、昔と違う環境の中でどう活性化していくかというようなことを考えていかないといけない。 (R1.12 活力・安全部会)</p>	<p>【企画総務課(まち魅力)】</p> <p>商店街には、駐車場・駐輪場問題をはじめ、空き店舗や後継者問題といったさまざまな課題があることは、委員ご指摘のとおりです。</p> <p>ビックイベントでもあるオリンピックや「2025大阪・関西万博」との相乗効果やインバウンドの増加、キャッシュレス社会といった環境変化に対応すべく、商店街の魅力発信と活性化に努めてまいります。</p>	①
17	方委員	<p>【戦略3-2 まちの魅力創出や地域経済活性化施策の展開】</p> <p>城北公園は、夜は暗くて危ない。建設局の担当になると思うが、カフェとか何か入れて、ちょっとおしゃれな公園の雰囲気を取り入れながら、公園の遊具も取り入れてもらって、そして、人権という視点でも、例えば反戦平和という意味では千人塚っていうのもありますし、歴史的な経過もあるという部分を織り交ぜたところに、年に1回、イベントもちゃんとありますよというのを宣伝できたりとか、せっかく何万人も来て、お金かけて、何かそういうふうなところもできたらいいなっていうふうに思います。 (R1.12 活力・安全部会)</p>	<p>【企画総務課(まち魅力)】</p> <p>区内で唯一、5万人規模の集客がある城北公園フェアは、旭区の魅力を生かして区内外に発信し、活性化につなげていくため開催しており、区内の代表的な地域資源である城北公園や千林界隈をはじめとする商店街を来場者にご紹介する機会になるよう実行委員会で議論しているところです。</p> <p>なお、城北公園の管理に関するご意見は、担当する建設局と共有し、改善に向けて取り組めます。</p>	②
<b>経営課題4【地域防災力・地域防犯力の強化】</b>				
18	齋野委員	<p>【戦略4-2 地域防犯力の強化】</p> <p>千林商店街を歩いていると、自転車がものすごいスピードで走ってくる。気を付けてもちょっと危ないなと思う。コーンをもうちょっと狭く立てられないかなと思う。走っている人に「ここは通行禁止ですよ」と言ったが、全然聞いてくれない。もうちょっと厳しくしてもらいたいと思う。 (R1.12 活力・安全部会)</p>	<p>【市民協働課(防災安全)】</p> <p>千林商店街の自転車マナーの啓発については、月1回商店街・警察と協力して取り組んでいます。ご意見にもありますように啓発活動中でも、目の前を自転車に乗り通行される方がおられますし、注意しても自転車を降りられない方が見受けられます。引き続き千林商店街、警察とも連携を図り、商店街・警察とより協力しながら自転車マナーアップの啓発活動を続けていきます。</p>	①
19	相村委員	<p>【戦略4-2 地域防犯力の強化】</p> <p>千林商店街の自転車マナーなんですけども、月1回、警察の協力も得て啓発しているが、警察の方が言ってくれてやっとならんとか、注意されてもさっさと行く人もやっぱりありますし、これは本当にその方のマナー、気持ちでしかないと思う。商店街としてもいろいろと知恵絞って、お客さまにも快適に買い物していただき、マナーの向上運動をしております。 (R1.12 活力・安全部会)</p>		

番号	委員名	ご意見等	対応方針等 (対応できない場合は具体的な理由)	分類
その他				
20	井上委員	以前、高殿で、包丁持って走り回ってる人がおり、その日の晩に逮捕されたいが、そのとき高殿小学校は、必ず学校へ子どもを引き取りに来てくださいという対応をしたら、100%の保護者の方が来られたらいい。学校選択制でよその小学校へ行っての子なんかは、全然、地域では掴みようがないし、学校からも連絡はいかないでしょう。しかし、その地域で起きている問題ですから、こういうことを考えると、学校選択制はやっぱり問題だと感じた。 ・兄弟が別の小学校へ行かざるを得ないというような事態になっているということからすると、この学校選択制、実施されて10年近くなると思うが、この辺りで総括して、改善方法はないかどうかとか検討する必要があると思う。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【企画総務課（企画調整）】 学校選択制については、旭区では現在の校区を踏まえた「隣接区域選択制」を採用しており、毎年、選択制を希望される方が一定数いらっしゃいます。制度導入より、令和2年度入学時で7年となりますので、今後の必要な改善や制度のあり方の検討の必要性があると考えております。	
21	飯田委員	校区の話は、PTAのほうでも話が出ています。地域からの情報が伝わらない。PTAのほうも情報が掴みづらい。中学校はまだ大丈夫だが、小学生に対してのケアというところは、やはりPTAのほうからいろいろとしないといけないところもあるので、校区というところをある程度意識した形にしてもらうほうが、PTAとしても動きやすいし、学校と連携しやすいところもあると思うので、そここのところを考えていただきたい。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)		②
22	吉本委員	小学校の学校選択制は、考える時期に来ていると思う。子ども会でもそうですが、子どもは他の小学校へ行って、例えばその地域で行事があっても参加できないとか、そういう問題が出てくると思う。今は、まだ数が少ないので受け入れているが、これがちょっと予算とか絡んできたら、なんであの子、地域のお金出してないのに補助せなあかんのか、という意見もあると思う。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)		
23	飯田委員	クラブ活動について、中学校の先生たちの負荷が高いということで、サポート制度を活用するという形で、公共のところで募集をかけているが、なかなか活用されていない。理由を聞くと、登録される方が少ない。登録されている方も、現役を退かれた方とかで、中学生と同レベルに動くというのも難しいと聞いている。やはり現役の方は、仕事もされてますし、平日の昼間、仕事を割いてでも活動をしてもらうとなると、ある程度の費用を考えないといけないんじゃないかなと。もう少し予算を付けて補助をできるような形にすれば、もう少し登録数も増えるんじゃないかなと。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【企画総務課（企画調整）】 「部活動指導員」の時給は、大阪市においては、国の補助金の約1.56倍で実施しております。今年度までは有償ボランティアとして対応していたところを、令和2年度は会計年度任用職員として、公務員の身分で任用することになります。引き続き、増員に向けて取り組みます（教育委員会事務局指導部教育活動支援担当）。	②
24	飯田委員	子どもたちの目線で動いていないような事例をよく感じている。歩きたばこや自転車での暴走が特に目立っている。特に自転車であれば信号無視。何か取組が考えられないかなと。新森のほうでは、地活協と協働して、歩きたばこ、ポイ捨て等の啓蒙として、チラシとか作ってもらって、地域に配ってもらおうとかをしているが、そういったところを区として全体としてなんか考えられないかなというのを思ったりしているところです。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【市民協働課（防災安全）】 自転車のマナーアップを含む交通安全の啓発活動における取組としましては、春・秋の交通安全運動期間中に行う出発式・交通安全大会・早朝啓発活動や、千林商店街啓発活動・交通安全教室など地域・警察と協力しながら取り組んでいます。また、旭区内のメトロ5駅や各小学校、大阪市の広報掲示板に啓発ポスターを掲示しています。さらに、やなぎ通りでは路面シートや自転車マナー啓発看板の設置を行い、青パトによるアナウンスなどの啓発を行っています。 今後は、チラシを作成し、地域での配布を依頼するなど、取組を強化します。	①
25	浅井委員	高校生の親御さんが、子どもがクラブが終わって5時半過ぎに帰宅してから学校へ電話したら、先生は超過、残業になるから電話を取らない (R1.12 子育て・やさしさ部会)	【企画総務課（企画調整）】 該当の学校については、大阪市立の高等学校ではないと思われますが、市立の小中学校につきましては、教員の働き方改革の観点から、次の対応になっております。ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。 ・大阪市立小学校：平日18時以降音声ガイダンスにて対応 ・大阪市立中学校：平日18時30分以降音声ガイダンスにて対応	⑤
26	松本委員	「広報あさひ」が、新しいオートロックマンションや、町会に入会していないところにも、どうすればうまく届けられるか。 (R1.12 活力・安全部会)	【企画総務課（企画調整）】 「広報あさひ」につきましては、町会配布の外、町会未加入者等へはポスティング事業者により配布しております。	①
27	疋田委員	この会議は、意見は出すが、すぐ反映しない。頑張っている意見を出しても、どれだけ反映しているのか、どれだけ返ってきているのか分からないので、もうちょっと明確に答えが欲しいと思う。 (R1.12 活力・安全部会)	【企画総務課（企画調整）】 区政会議にていただいたご意見に対しては、次回の区政会議において、必ず対応方針を書面でお示ししております。ご不明な点がございましたら、追加でご質問をいただきますよう、お願いいたします。	①

番号	委員名	ご意見等	対応方針等 (対応できない場合は具体的な理由)	分類
----	-----	------	----------------------------	----

## ●その他いただいたご意見について

番号	委員名	ご意見等
<b>経営課題 1【子育て・教育環境の充実】</b>		
1	清家委員	【戦略1-1 子育て支援の充実】 民生委員・児童委員のほうで、児童虐待のことが取り上げられています。要対協とかで取り組んでいただいていますし、いろんな相談の窓口とか、子育て中のお母さん、お父さんが参加するサロンとかもあるけれども、いつも問題になるのは、そこに出てこられる人は支援を受けたり、相談したりできるけれども、そこに出てこられない、声を上げられない人をどうやって見つけ出して、相談が必要かどうかを確認することができるのか、いつも悩むところなので、皆さんと考えていけたらと思っています。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)
2	横田委員	【戦略1-1 子育て支援の充実】 十何年か前は、発達障害のお子さんについての支援はほとんどなかったが、関係機関に繋いでいただけたというのは、いいなと思う。 3カ月や6カ月の乳児検診の後、全員フォローしていると伺って、きちっとしたフォローができるかどうか、連絡ができるかどうかは別にして、フォローしていると聞いて、それも子どもが少なくなったせいか、素晴らしいことだと思う。 (R1.12 子育て・やさしさ部会)
<b>経営課題 3【コミュニティの活性化とまちの魅力の創出】</b>		
3	上村委員	【戦略3-2 まちの魅力創出や地域経済活性化施策の展開】 自転車通行禁止の商店街での自転車通行について、マイナスのイメージを逆手にとって、活力あるまちづくりの運動に広げていくような発想をすることが、活力・安全部会の役割ではと思う。ダメというのではなく、逆発送できる智恵を出し合っていないと、区の活力の一助になっていかないと思う。 (R1.12 活力・安全部会)
4	小林委員	【戦略3-2 まちの魅力創出や地域経済活性化施策の展開】 各連合町会においても人の問題、後継者の問題、いろんな面でいろんな団体ありますけども、人で悩んでいます。だから、その人を大事にする中で、役所の中でできるものは役所に、地域でできるものは地域にということに割り当てるんですけど、だんだんと地域が難しくなってきました、高齢化が。現状をまず認識して、その中から魅力ある、あるいは元気にしようかというのを一つの基本にして、ちょっとええ格好で言えば、この部会が2年間、ワンチームで頑張れたらええかなと思っています。 (R1.12 活力・安全部会)
5	阪本委員	【戦略3-2 まちの魅力創出や地域経済活性化施策の展開】 魅力というのは、やっぱり文化のにおいがして、食べるものもおいしい、物価が安いとかいっぱいあります。そういう魅力のあるまちづくりにしていきたいなと考えております。 (R1.12 活力・安全部会)
<b>その他</b>		
6	林委員	城北公園について残念なのが、事務所が鶴見緑地の方に行ったことです。事務所が公園の中にあっただけの方が、菖蒲園を見に行ったときでも、何か違うなというのを感じてしまう。大阪市の施策が何かよく分からないが、鶴見の方に集約されてしまうのがちょっと寂しいと思う。 (R1.12 活力・安全部会)